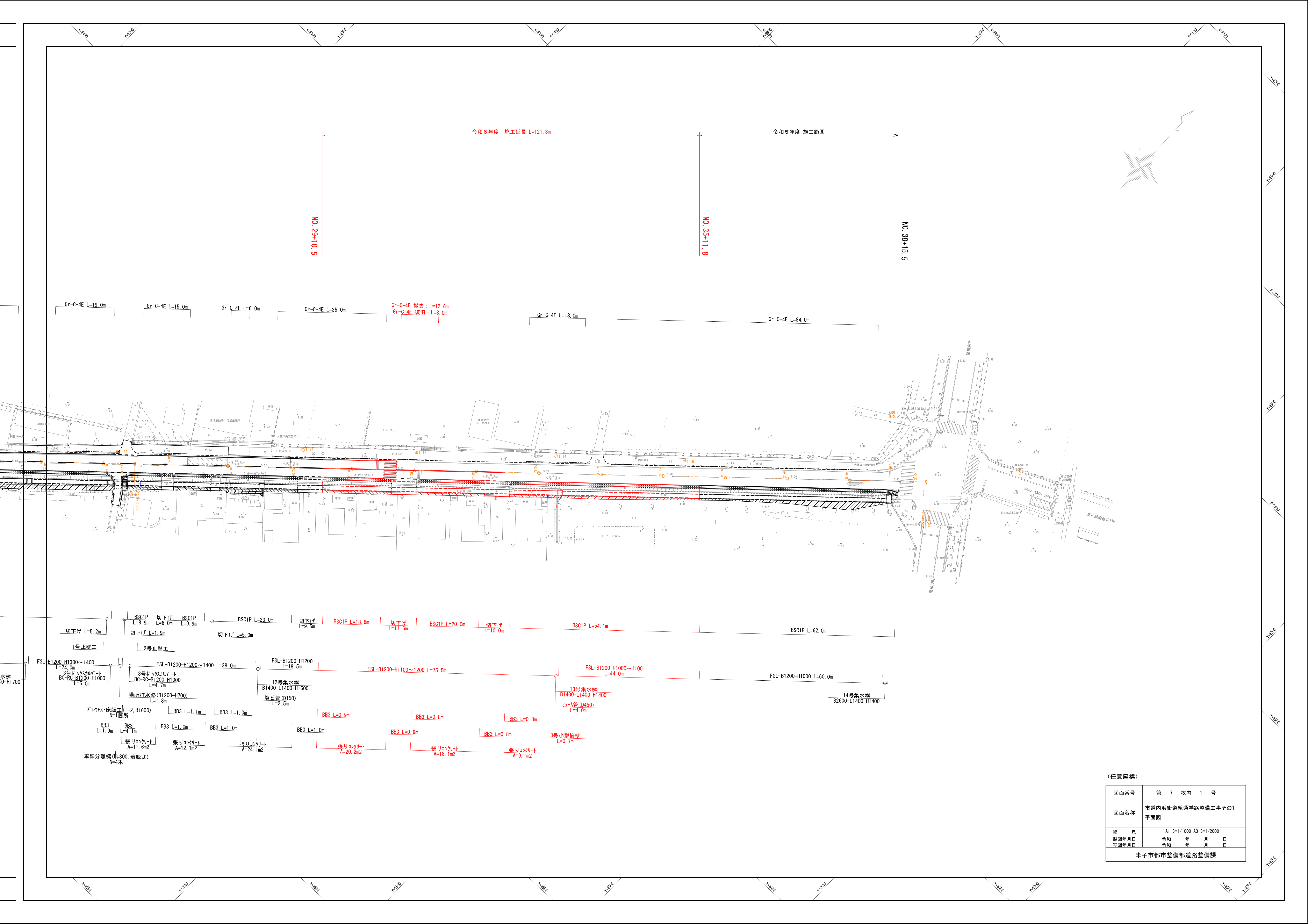
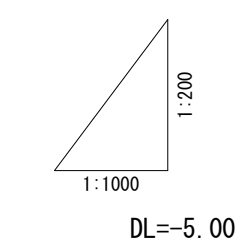
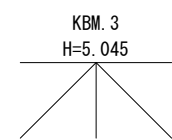




(任意座標)

図面番号	第 7 枚内 1 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 平面図
縮 尺	A1:S=1/1000 A3:S=1/2000
製図年月日	令和 年 月 日
写真年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

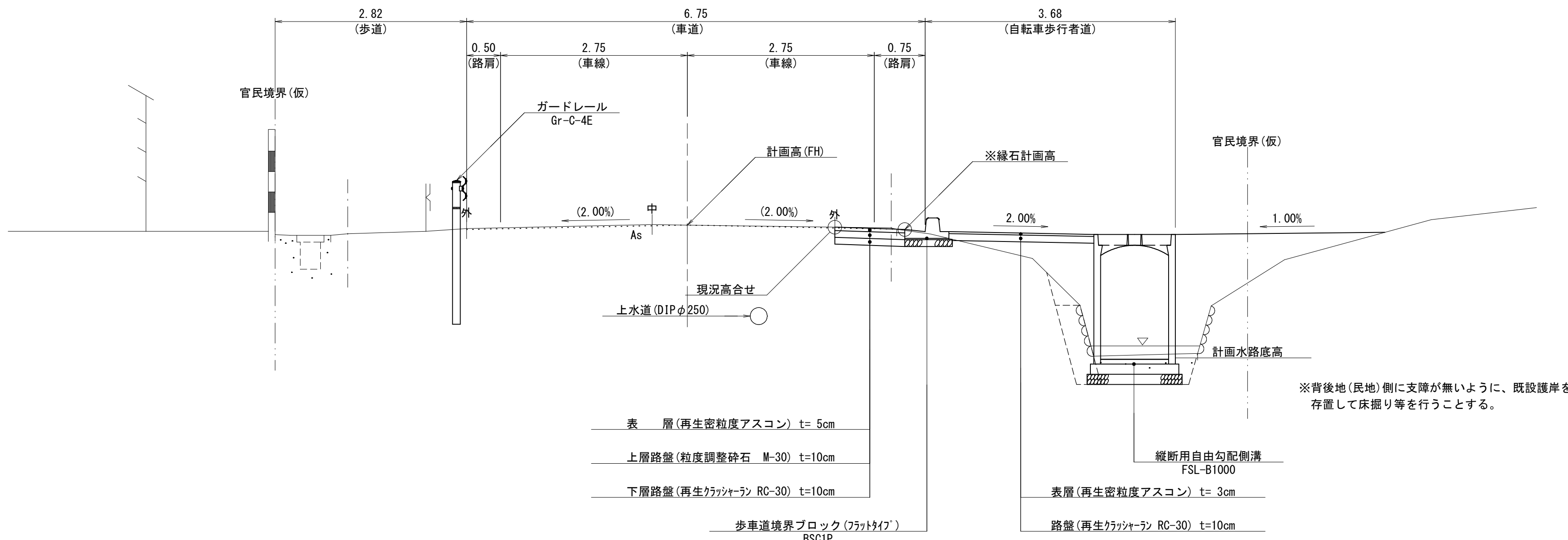


図面番号	第 7 校 内 2 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 縦断面図
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

標準断面図

A1:S=1/50
A3:S=1/100

起点部～米川
(NO. 7)



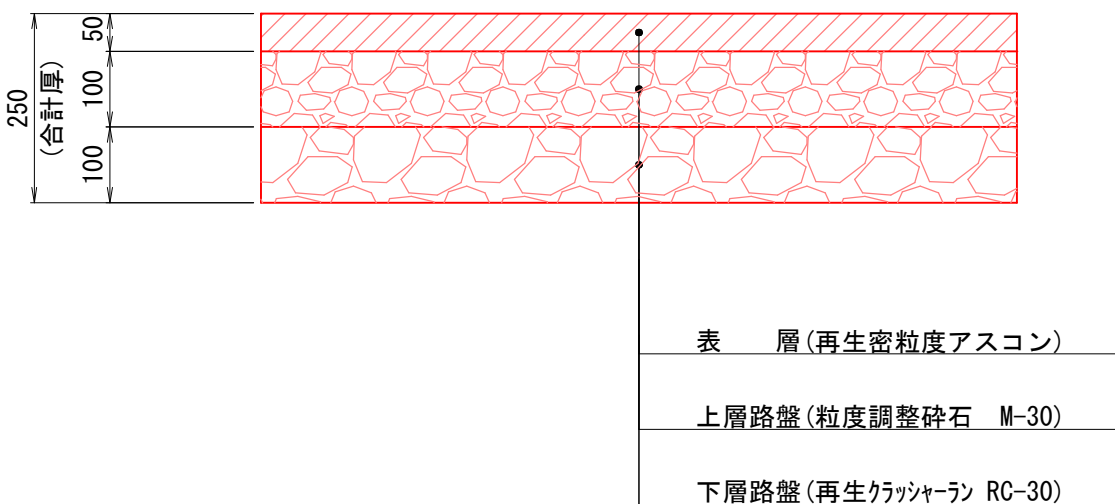
※緑石の計画高さは、計画高(FH)を基にQLからの離れと横断勾配により計算した値とする。

DL=0.00

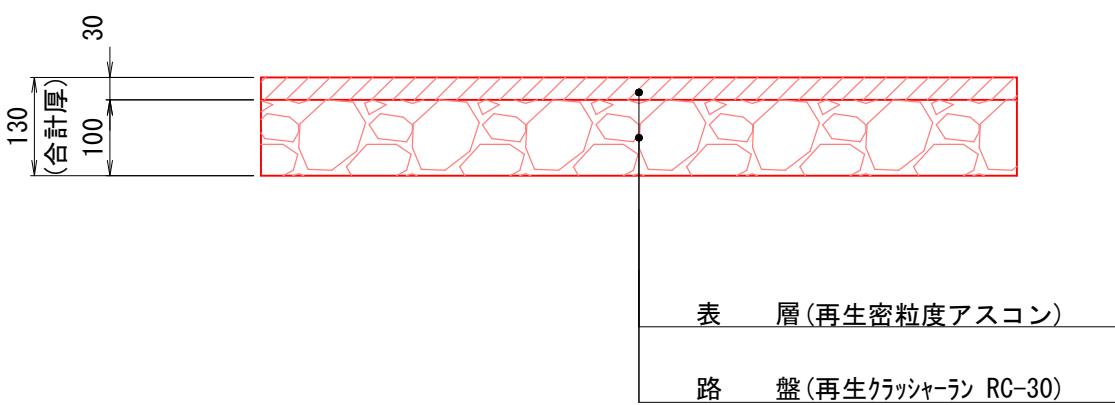
舗装構成

A1:S=1/10
A3:S=1/20

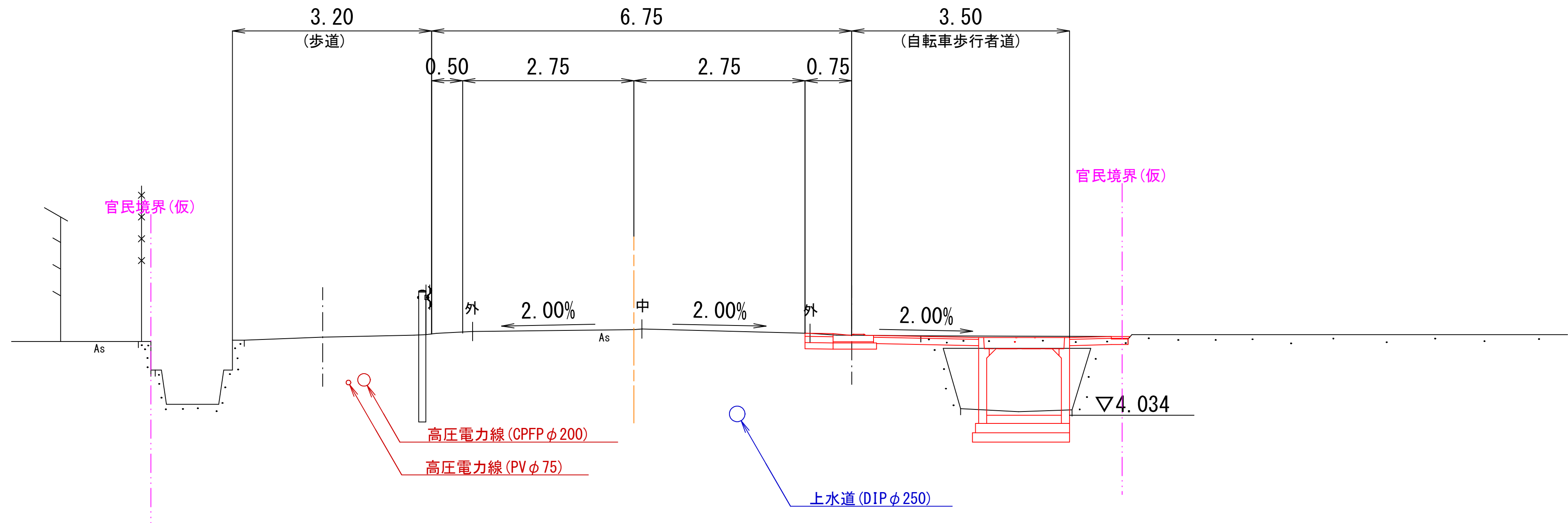
車道・路肩



歩道



米川～終点部
(NO. 30)



※緑石の計画高さは、計画高(FH)を基にQLからの離れと横断勾配により計算した値とする。

DL=0.00

図面番号	第 7 枚内 3 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 標準断面図
総 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	



土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	9.39
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.42
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.98
床掘り(排水構造物工)	1.2
埋戻し(排水構造物工)	2.0

土砂掘削	0.2
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	9.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	2.79
Co構造物取壊(無筋)	0.62
Co構造物取壊(鉄筋)	0.74
As舗装層砕破	1.64
圧入(緑水構造物工)	1.1
圧入(緑水構造物工)	2.3

土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	18.16
上層(車道・路肩)	8.89
下層(車道・路肩)	8.89
歩道舗装	—
C6構造物取壊(無筋)	—
C6構造物取壊(鉄筋)	—
A5舗装圧破砕	4.73
灰掘り(緑水構造物工)	1.0
塩尻工(緑水構造物工)	0.6



土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.44
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	1.02
保土工(排水構造物工)	0.8
埋戻し(排水構造物工)	1.6

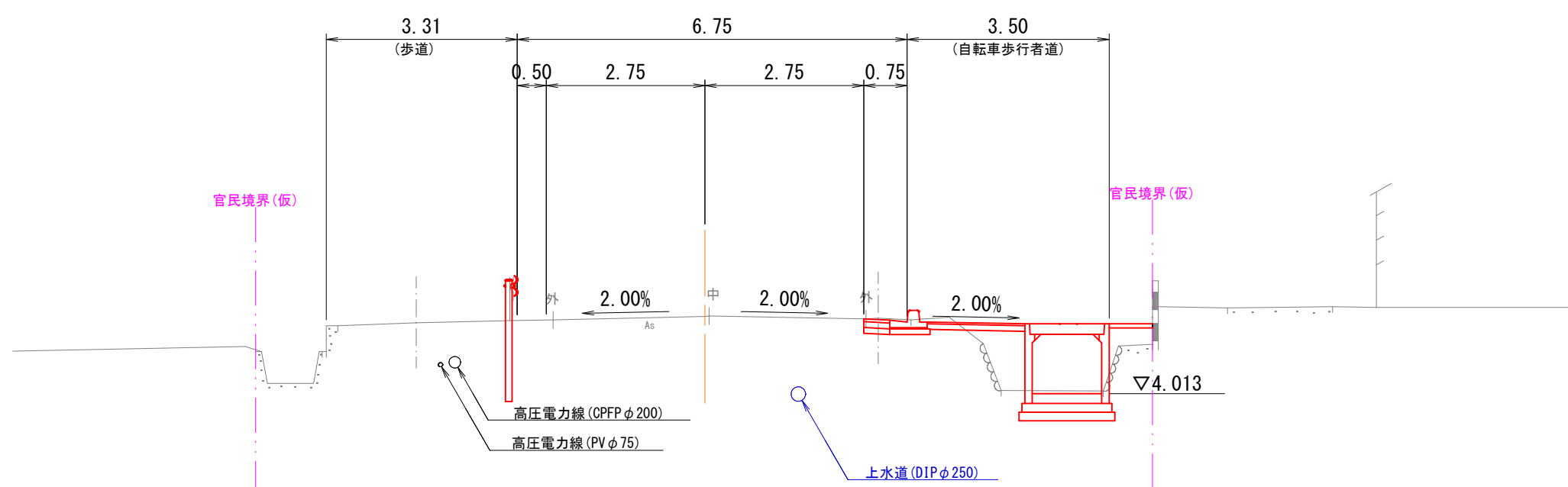
土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	6.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
C構造造物取壊(無筋)	0.46
C構造造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.94
圧入り(緑水構造物工)	1.0
埋戻し(緑水構造物工)	1.7

※NO. 28+15.0～NO. 30+10.0の防護柵（左側）の更新においては、
高圧線（米子バイオマス）が近接することから、マンホール付近
で試掘を行い、支柱の設置位置を確認・調整すること。

図面番号	第 7 校 内 4 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 横断面図 (1/2)
縮 尺	A1:1/100 A3:1/200
製図年・月・日	令和 年 月 日
写図年・月・日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

D=20.000

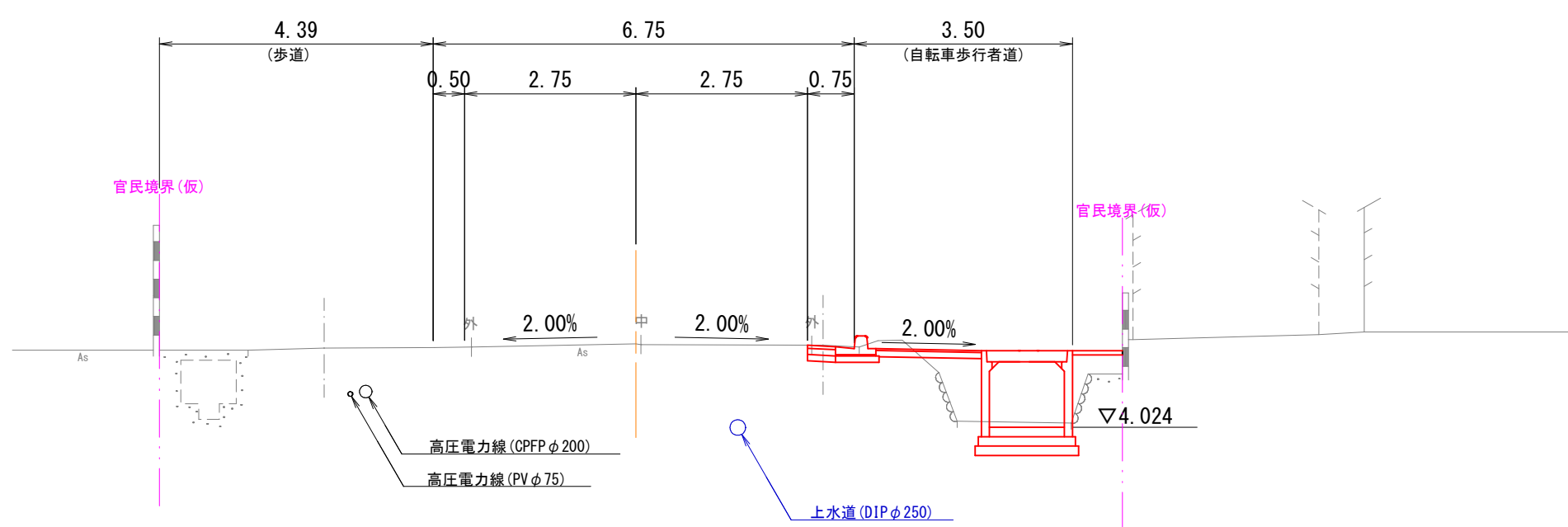
NO. 33
GH= 5.35
FH= (5.35)



土砂掘削	0.4
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.60
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.82
床掘り(排水構造物工)	0.8
埋戻し(排水構造物工)	1.5

DL=0.00

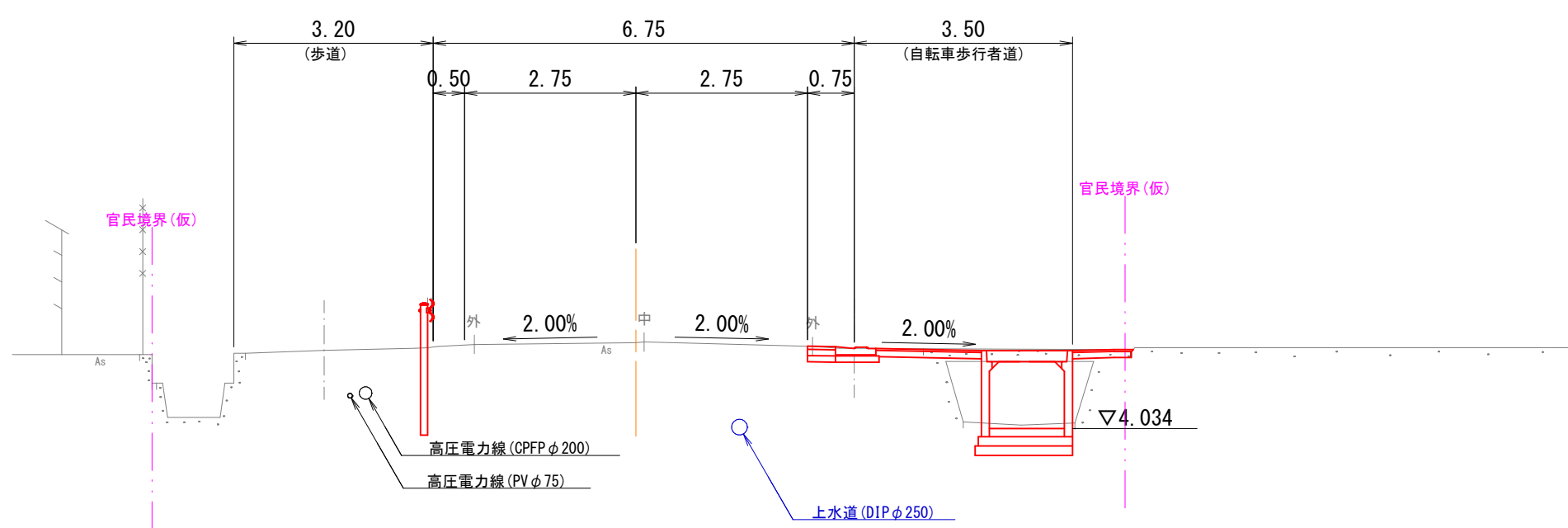
NO. 32
GH= 5.36
FH= (5.38)



土砂掘削	0.4
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.62
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.83
床掘り(排水構造物工)	0.9
埋戻し(排水構造物工)	1.6

DL=0.00

NO. 31
GH= 5.41
FH= (5.41)

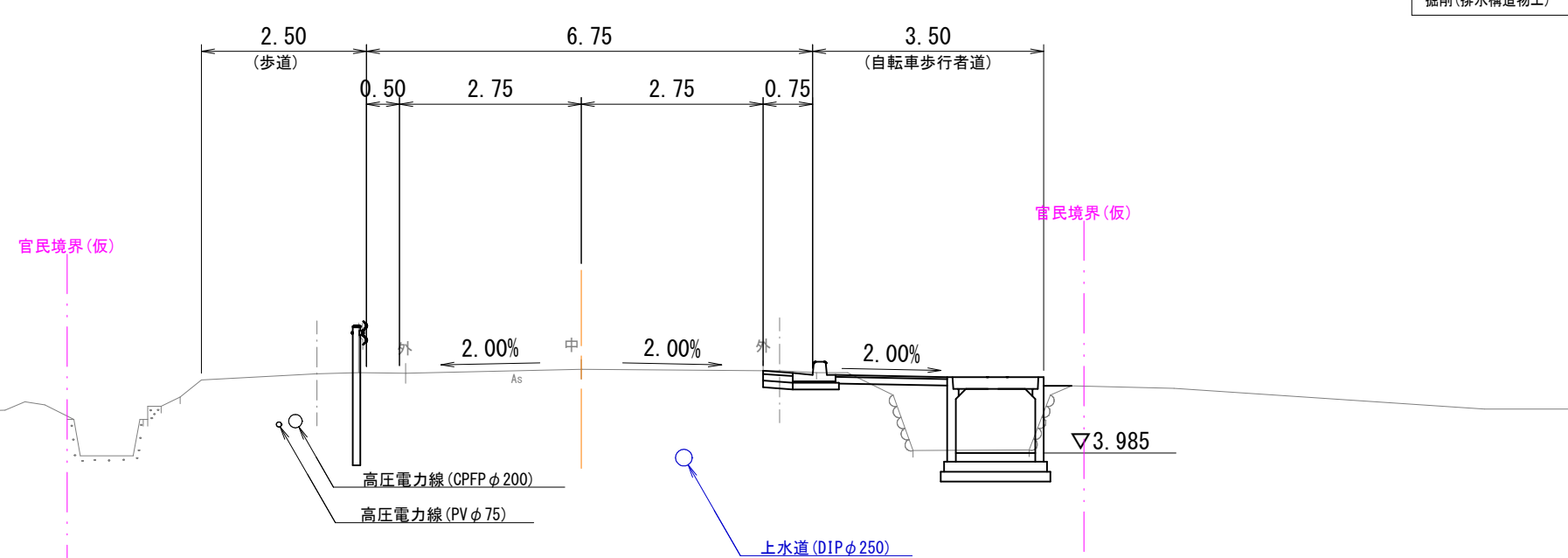


土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	2.64
Co構造物取壊(無筋)	0.54
Co構造物取壊(鉄筋)	0.60
As舗装版破砕	1.86
床掘り(排水構造物工)	0.1
埋戻し(排水構造物工)	1.3

DL=0.00

D=20.000

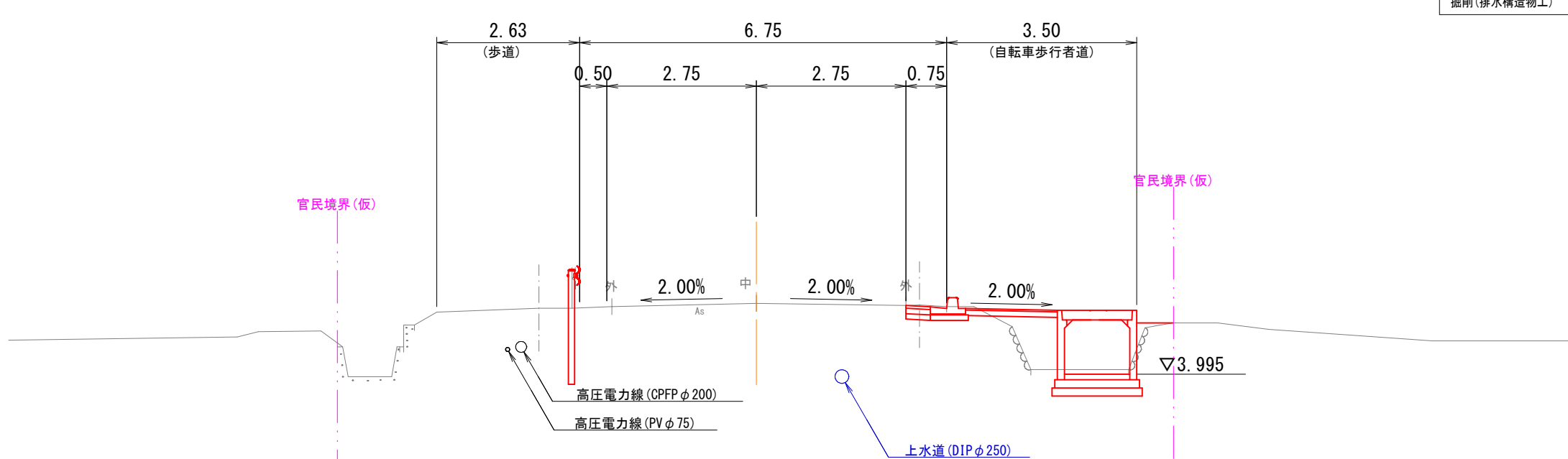
NO. 36
GH= 5.25
FH= (5.26)



土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.49
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.81
床掘り(排水構造物工)	1.2
埋戻し(排水構造物工)	1.6
掘削(排水構造物工)	0.5

DL=0.00

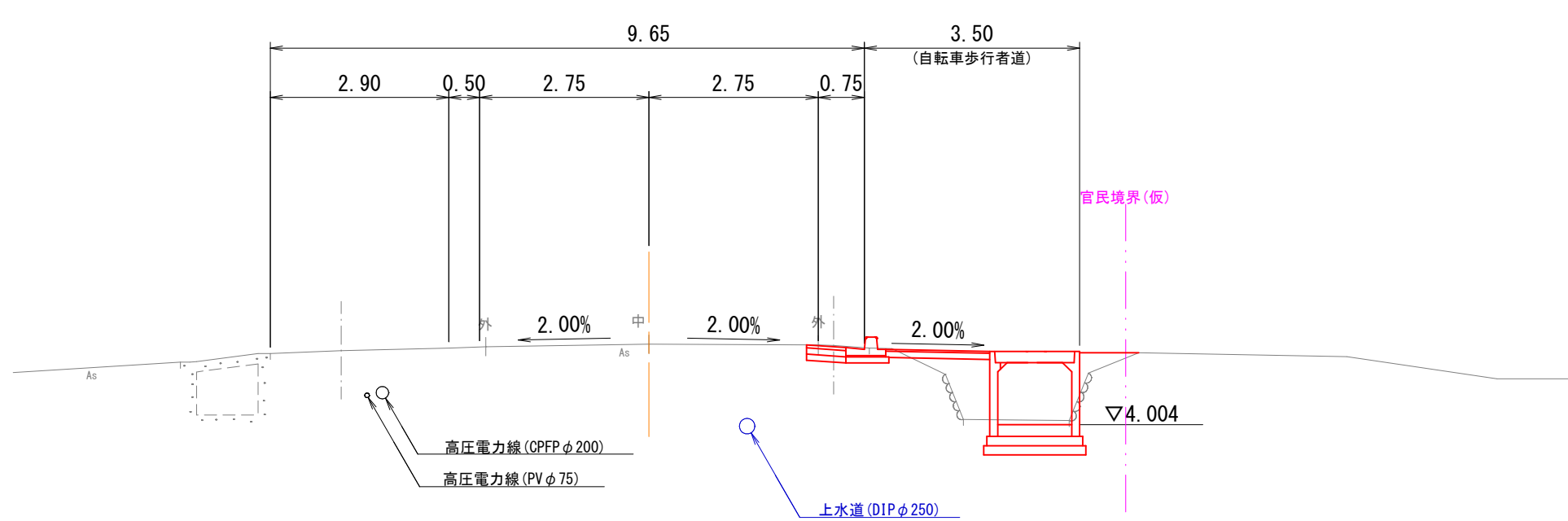
NO. 35
GH= 5.29
FH= (5.29)



土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.45
上層(車道・路肩)	0.45
下層(車道・路肩)	0.45
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.47
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	0.75
床掘り(排水構造物工)	1.1
埋戻し(排水構造物工)	1.5
掘削(排水構造物工)	0.7

DL=0.00

NO. 34
GH= 5.31
FH= (5.32)



土砂掘削	0.3
路体盛土	—
路床盛土	—
表層(車道・路肩)	0.64
上層(車道・路肩)	0.64
下層(車道・路肩)	0.64
歩道舗装	1.69
Co構造物取壊(無筋)	0.59
Co構造物取壊(鉄筋)	—
As舗装版破砕	1.02
床掘り(排水構造物工)	1.3
埋戻し(排水構造物工)	1.9

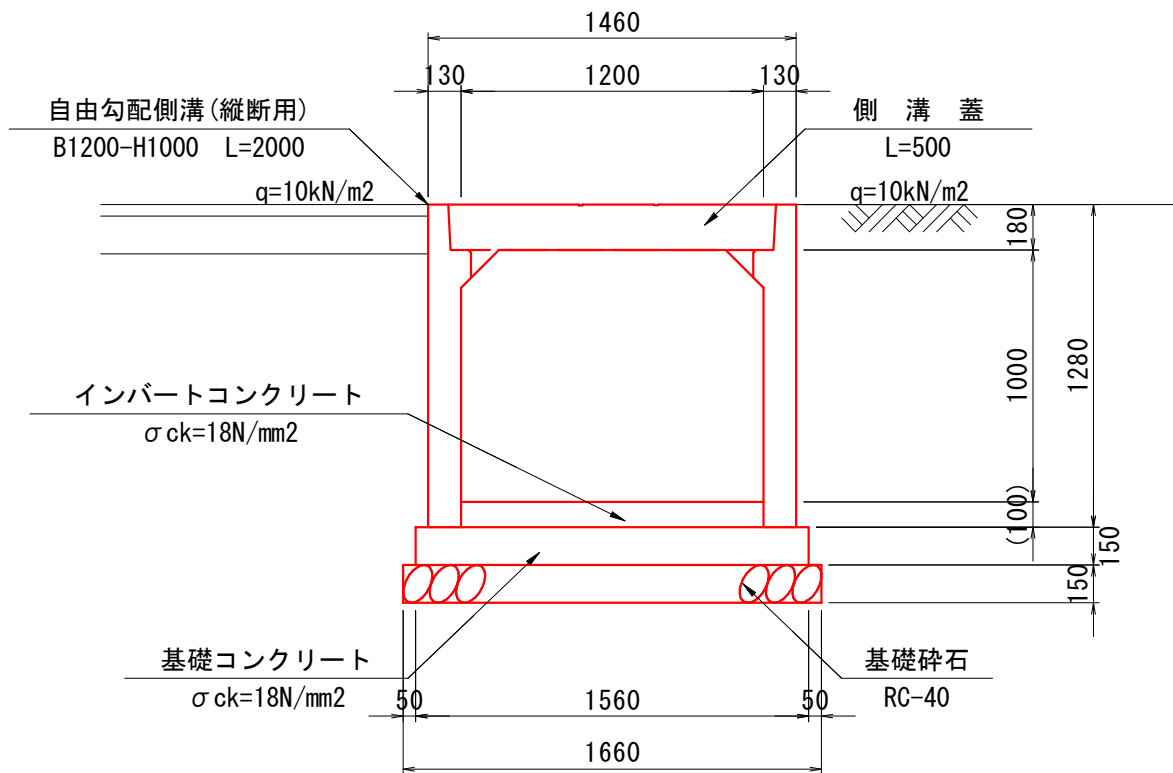
DL=0.00

NO. 31 ~ NO. 36

図面番号	第 7 枚内 5 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 横断面図 (2/2)
総 尺	A1: 1/100 A3: 1/200
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

縦断用自由勾配側溝

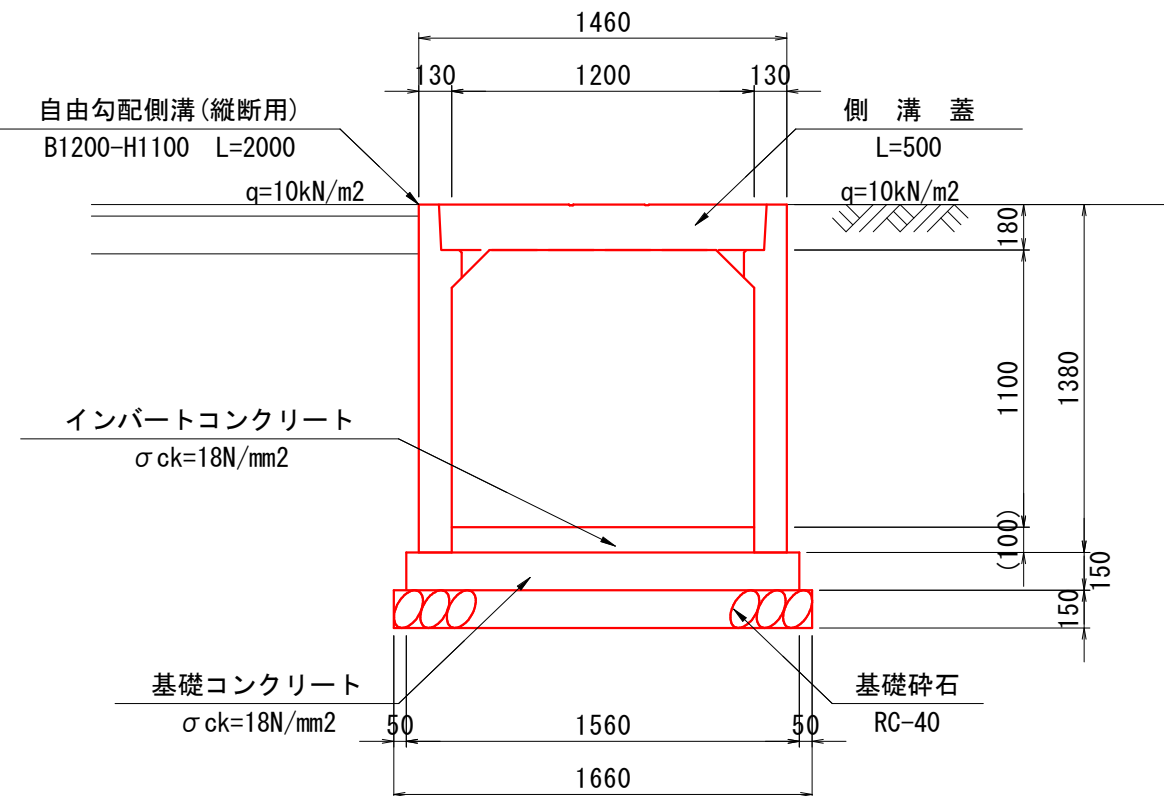
FSL-B1200-H1000 A1:S=1/30
A3:S=1/60



材 料 表			10m当り	
名 称	規格・寸法	単位	数	量
自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1000 L=2000	本	5.0	
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	3	別途計上
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2.340	
基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	m ²	3.000	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	16.600	
コンクリート蓋	L=500	枚	9.0	
グレーチング蓋	歩道用細目 L=500	枚	1.0	

縦断用自由勾配側溝

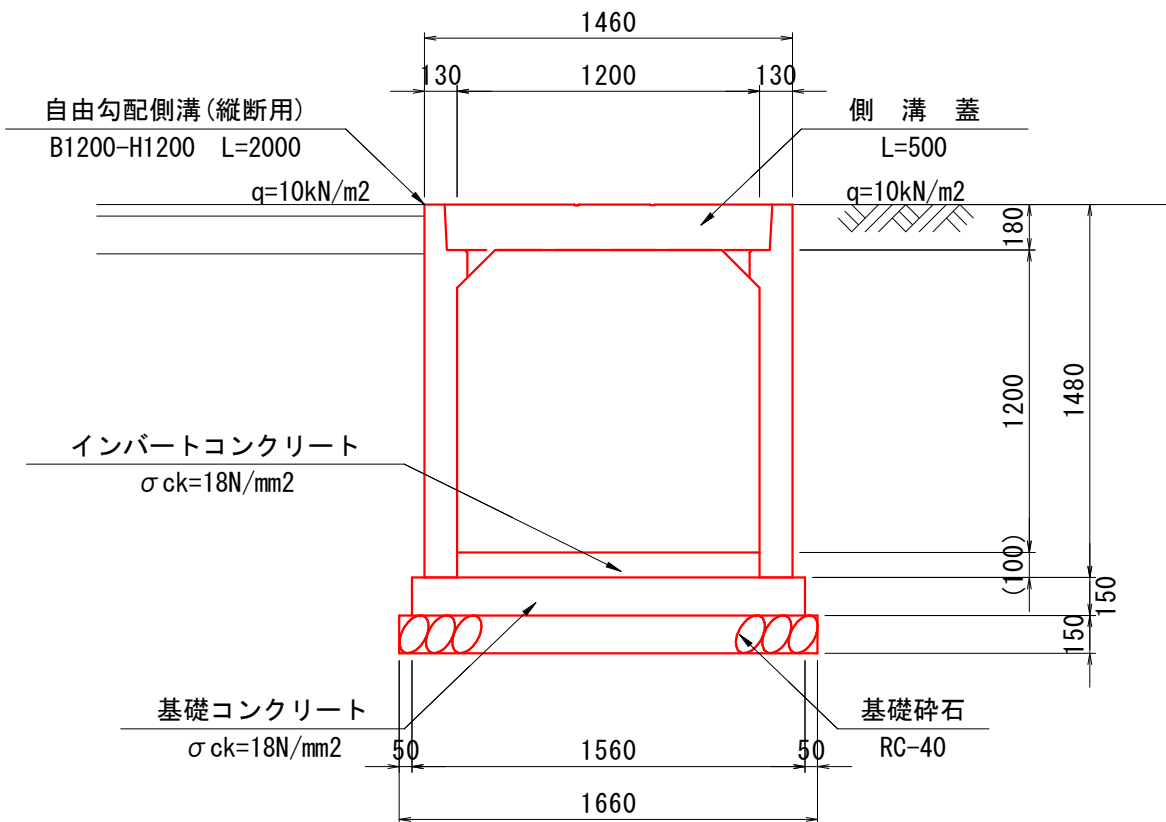
FSL-B1200-H1100 A1:S=1/30
A3:S=1/60



材 料 表			10m当り	
名 称	規格・寸法	単位	数	量
自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1100 L=2000	本	5.0	
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³		別途計上
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	2.340	
基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	m ²	3.000	
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	16.600	
コンクリート蓋	L=500	枚	9.0	
グレーチング蓋	歩道用細目 L=500	枚	1.0	

縦断用自由勾配側溝

FSL-B1200-H1200 A1:S=1/30
A3:S=1/60



材 料 表		10m当り	
名 称	規格・寸法	単位	数 量
自由勾配側溝	縦断用 B1200-H1200 L=2000	本	5.0
インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	別途計上
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	2.340
基礎コン型枠	均し基礎コンクリート	m ²	3.000
基礎砕石	RC-40 t=150	m ²	16.600
コンクリート蓋	L=500	枚	9.0
グレーチング蓋	歩道用細目 L=500	枚	1.0

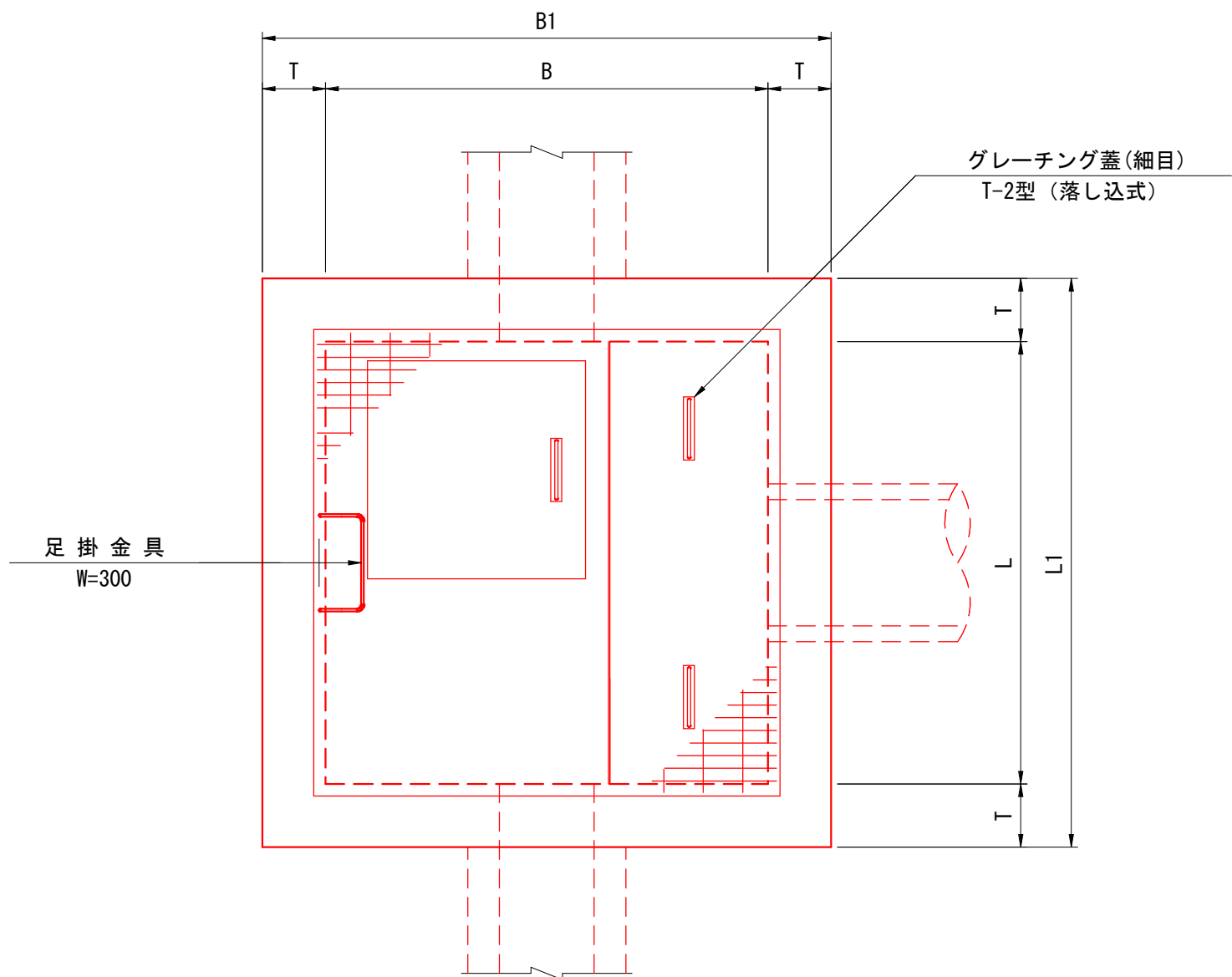
※1 自由勾配側溝のコンクリート蓋版は、無騒音型の使用とする。

※2 自由勾配側溝の本体及び蓋版のうち、内幅1000mmタイプにおいては、集水溝と排水孔を設けた製品を使用することとする。

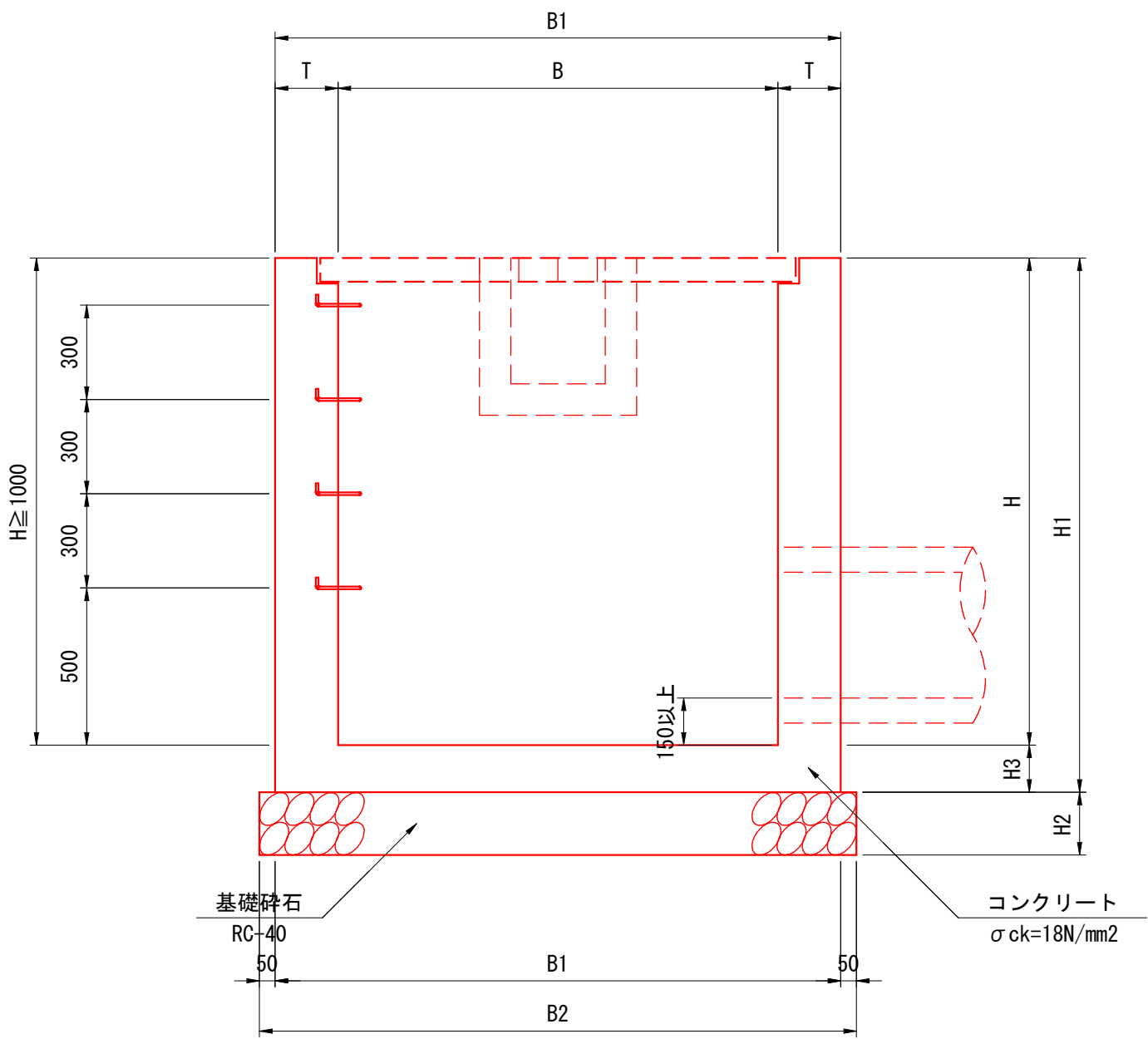
集水樹

A1:S=1/20
A3:S=1/40

平面図



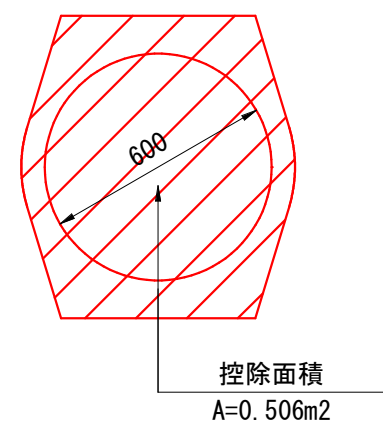
側面図



材 料 表				1箇所当り	
呼 名	概 略 図	名 称	規格・寸法	単位	数 量
13号集水樹		コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.755
		型 枠	無筋構造物	m2	16.365
		基礎砕石	RC-40 t=200	m2	3.610
		グレーチング蓋	T-2 (細目) 1400×1400用	枚	1.0
		足 掛 金 具	W=300	個	3.0

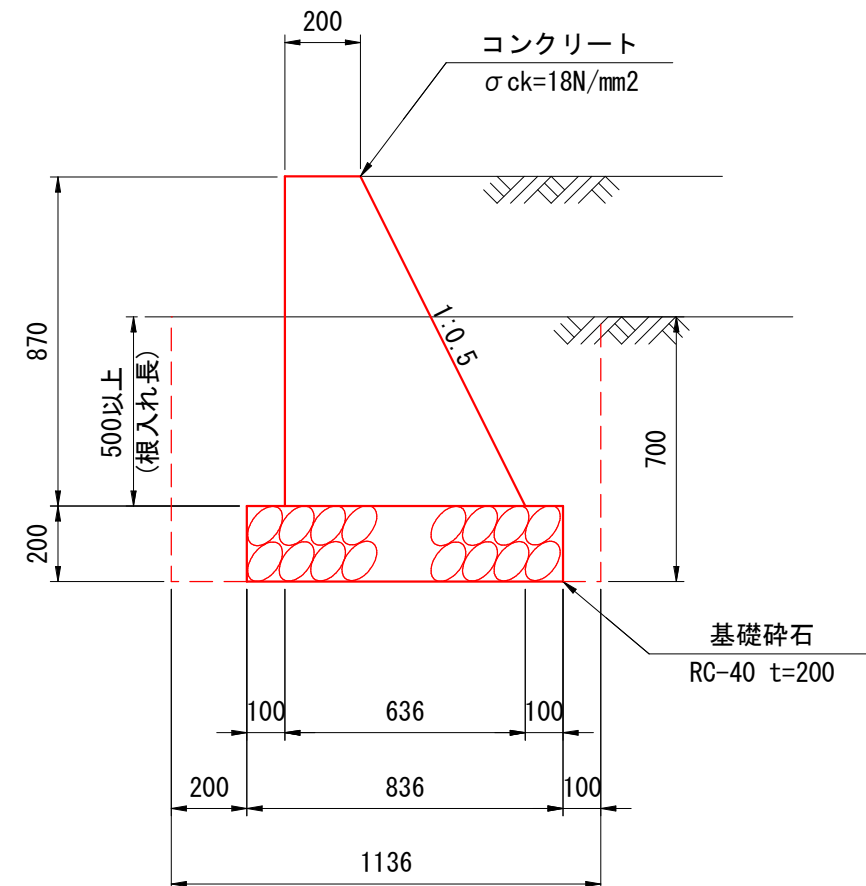
寸 法 表												
呼 名	測点位置	B	B1	B2	L	L1	L2	H	H1	H2	H3	T
13号集水樹	N0.33 + 6.9 (右)	1400	1800	1900	1400	1800	1900	1400	1550	200	150	200

重圧管控除



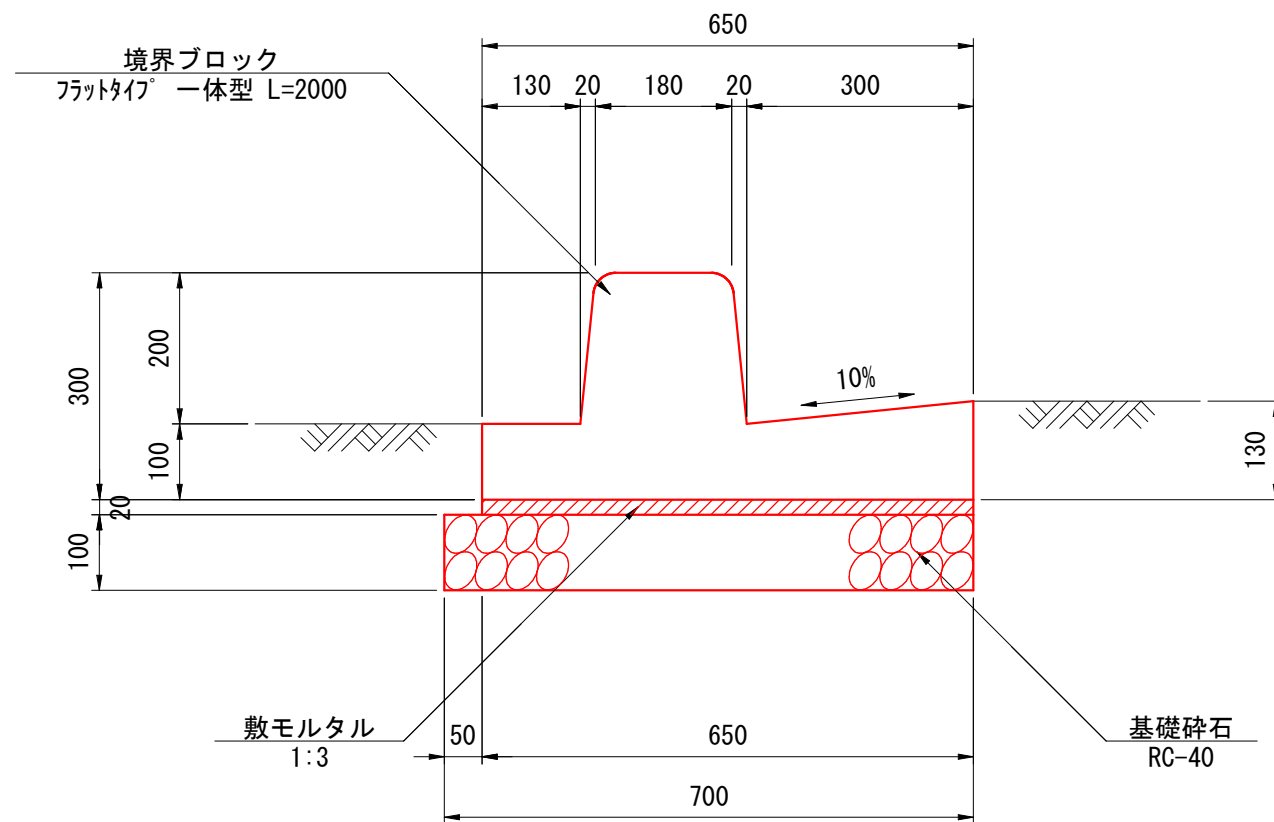
図面番号	第 7 枚内 6 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 構造図 (自由勾配側溝・集水樹)
総 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	

SGW17 A1 : S=1/20
 A3 : S=1/40



材 料 表			1式当り
名 称	規格・寸法	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.25
基礎砕石	無筋構造物	m ²	1.290
均しコンクリート	RC-40 t=200	m ²	0.585

BSC1P (フラットタイプ) A1:S=1/10
A3:S=1/20

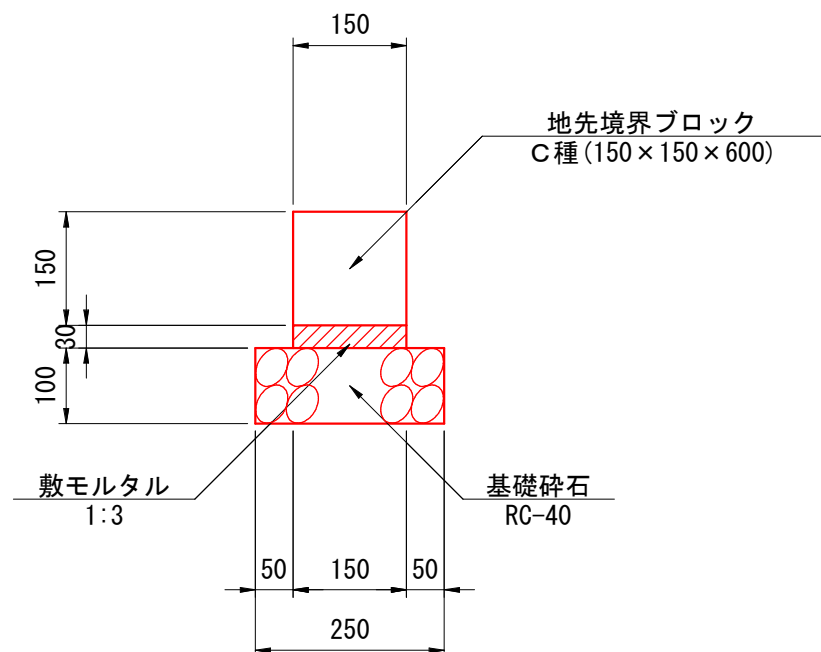


材 料 表			10m当り	
名 称	規格・寸法	単位	数 量	
境界ブロック	ブロック型 L=2000	個	5.0	
敷モルタル	1:3	m ³	0.130	
基礎碎石	RC-40 t=100	m ²	0.700	

〔注意事項〕

1. 境界ブロックは、鳥取県グリーン商品の使用を原則とする。
2. BSCの境界ブロックは、JIS A 5371 附属書 B（規定）舗装・境界ブロック類
推奨仕様 B-2 両面歩道車道境界ブロック（C種）同等品とする。
3. 境界ブロックのコンクリート圧縮強度は $20 \text{ N} \cdot \text{cm}^2 / \text{mm}^2$ 以上とする。
4. 水抜孔の間隔は、製品長 2000 mm 及び 1000 mm の場合は 4.0 m を原則とする。
5. 基礎コンクリートの目地は、製品長 2000 mm の場合（標準）は製品 4 個に 1 箇所を原則とする。
6. 境界ブロック間の目地幅は 5 mm を原則とする。

BB3	A1:S=1/10
	A3:S=1/20

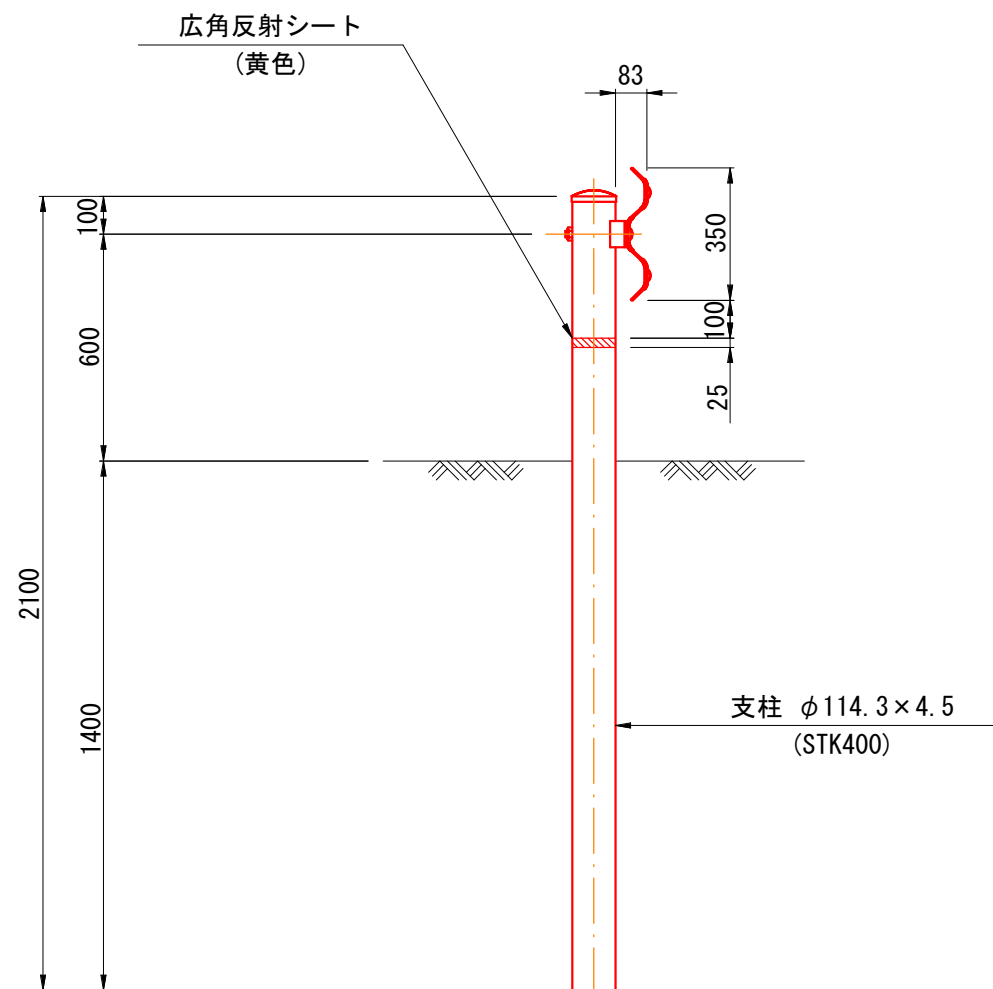


材 料 表		10m当り	
名 称	規格・寸法	単位	数 量
地先境界ブロック	C種 B150×H150×L600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.045
基礎砕石	RC-40 t=100	m ²	2.500

〔注意事項〕

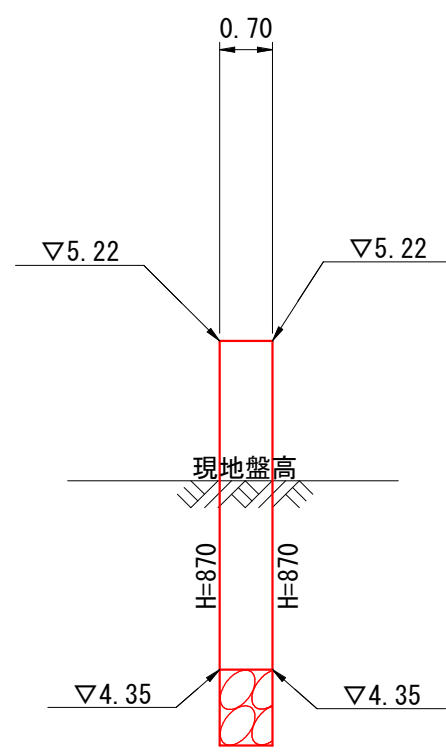
1. 地先境界ブロックは、鳥取県認定グリーン商品の使用を原則とする。
2. 地先境界ブロックは、JIS A 5371 附属書 B（規定）舗装・境界ブロック類推奨仕様 B-2 地先境界ブロック同等品とする。
3. 境界ブロックのコンクリート圧縮強度は $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 以上とする。
4. 目地幅は5mmを原則とする。

Gr-C-4E A1:S=1/20
A3:S=1/40



材 料 表			10m当り
名 称	規格・寸法	単位	数 量
ガードレール	Gr-C-4E	m	10.0

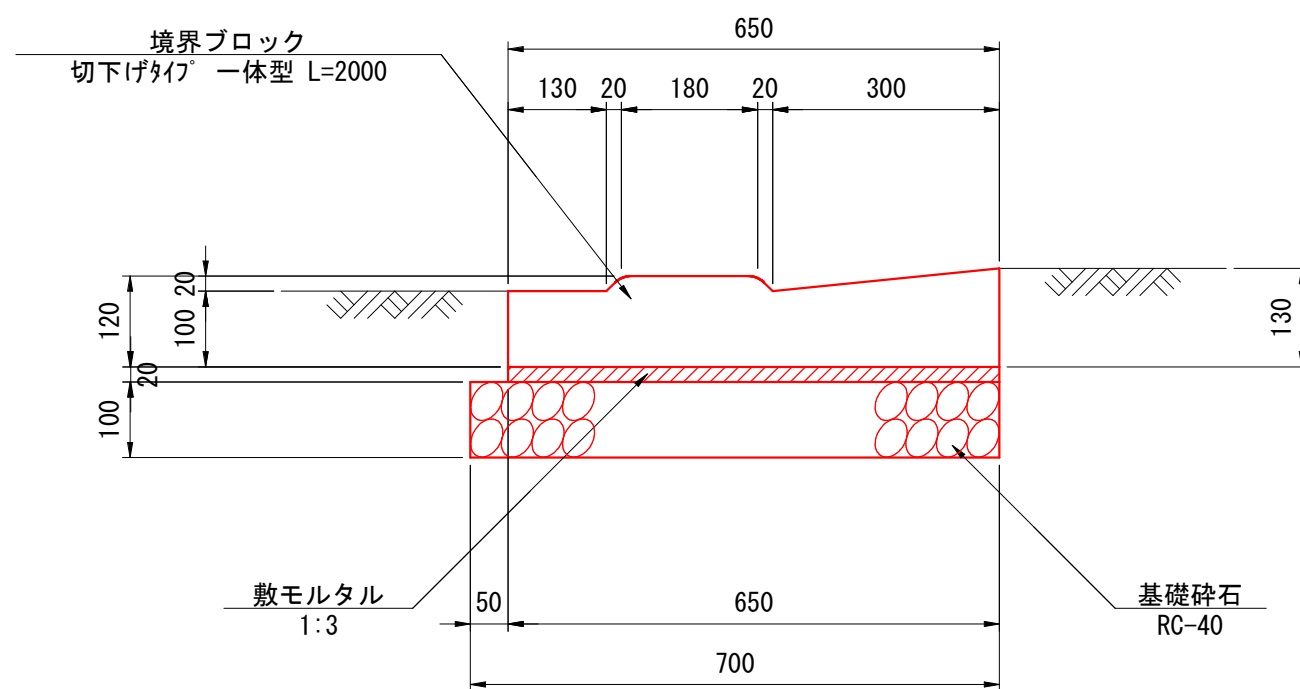
道路右側
(NO. 33+2.9)



DL=3.00

切下げタイ°

A1:S=1/10
A3:S=1/20

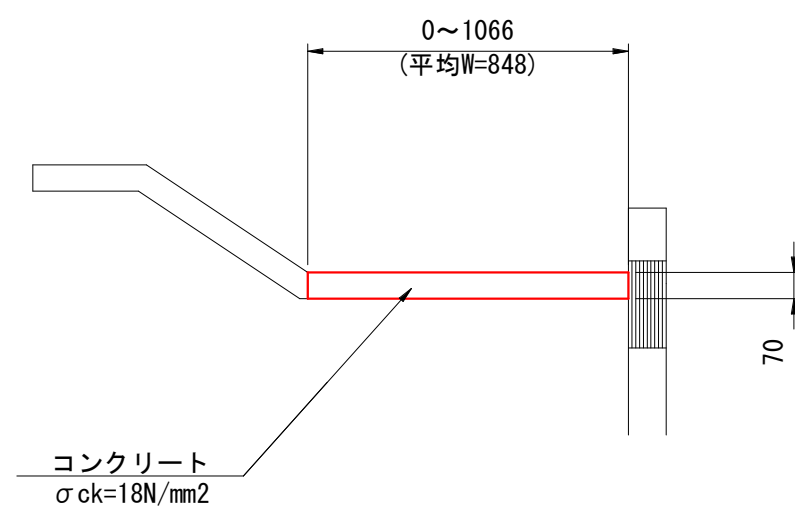


材 料 表			10m当り
名 称	規格・寸法	単位	数 量
境界ブロック	切下げタイプ一体型 L=2000	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ³	0.130
基礎碎石	RC-40 t=100	m ²	0.700

〔注意事項〕

1. 境界ブロックは、鳥取県グリーン商品の使用を原則とする。
2. BSCの境界ブロックは、JIS A 5371 附属書 B（規定）舗装・境界ブロック類
推奨仕様 B-2 両面歩道境界ブロック（C種）同等品とする。
3. 境界ブロックのコンクリート圧縮強度は $\geq 24\text{N}/\text{mm}^2$ 以上とする。
4. 水抜孔の間隔は、製品長2000mm及び1000mmの場合は4.0mmを原則とする。
5. 基礎コンクリートの目地は、製品長2000mmの場合（標準）は製品4倍に1箇所を原則とする。
6. 境界ブロック間の目地幅は5mmを原則とする。

A1 : S=1/20
A3 : S=1/40



材 料 表		100m ² 当り	
名 称	規格・寸法	単位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	7.000
目 地 材	t=10mm	—	有

図面番号	第 7 校 内 7 号
図面名称	市道内浜街道線通学路整備工事その1 構造図（壁土工・縁土工・防護欄工）
縮 尺	図 示
製図年/月/日	令和 年 月 日
写図年/月/日	令和 年 月 日
米子市都市整備部道路整備課	